

# 「公園管理のポイント」

①低木の刈込・剪定について

②花壇の整備について



平成27年8月27日

(一社)新潟市造園建設業協会

平成27年8月27日(木)

# 「公園管理のポイント」

低木の維持管理は概ね下記に示すとおりである

| 管理項目  | 管理実施時期 |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     | 摘要 |                 |
|-------|--------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|-----------------|
|       | 1月     | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |    |                 |
| 施肥    |        |    | ■  | ■  | ■  |    |    |    |    |     |     |     |    | 有機質系肥料          |
| 灌水    |        |    |    |    | ■  | ■  |    | ■  |    |     |     |     |    | 5月は成長期で水が必要・乾燥期 |
| 除草    |        |    |    |    | ■  | ■  | ■  | ■  | ■  | ■   |     |     |    | 公園管理の基礎は除草      |
| 剪定・刈込 |        |    |    | ■  | ■  | ■  | ■  | ■  | ■  | ■   |     |     |    | 下記に詳細           |
| 病虫害防除 |        |    |    |    |    | ■  |    | ■  |    |     |     |     |    | 様々な害虫が発生        |
| 冬囲い   |        |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     | ■   |    | 降雪前に実施          |
| 冬囲い外し |        |    | ■  |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    | 3月中旬に撤去         |

## 1. 低木の刈込・剪定について

低木(花木)の剪定刈込は姿かたちを整え、通風・採光を確保し樹木の健全な生育を促す作業です。また、適切な時期に行う事で来年も開花させる事が出来ます。

- 1) 必要な道具は植木鋏・剪定鋏・刈込鋏・ヘッジトリマー等  
生垣等を刈込む場合は脚立等の足場が必要となります。



植木鋏



剪定鋏



刈込鋏



ヘッジトリマー  
(エンジン・電気・バッテリー)



アルミ三脚梯子

四脚は平らな場所  
なければ安定しない  
が、三脚は多少不安  
定な所でも三脚とも  
地面に接地しある程  
度安定する。

## 2) 目的とした形状・形に剪定・刈込を行う。

大きく育てる時以外は今年度伸長した分を刈込む事で形状を維持することが可能となる。



上の写真はサツキの刈込状況です。

左の写真は刈込が浅く見た目はきれいですが枝が間延びし、将来的には大きくなりすぎます。

右の写真は前年枝位まで刈り込んだものです、一時的に見た目が悪くなりますが6月・7月であれば1・2週間新芽が吹ききれいになり、枝のつまったシッカリした刈込になります。

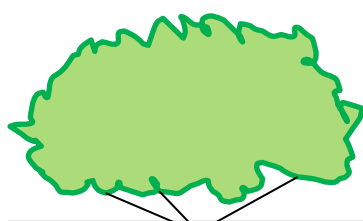
もったいないと思わず刈込みましょう。

但し時期を間違えると花芽分化せず翌年開花しない。

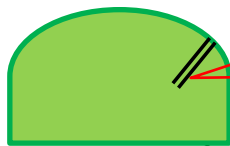


切れない刃物で剪定するとけがの元となるとともに樹木の切口が荒れ刈込後の萌芽に悪影響を与える。荒れた切り口は剪定鋏・植木ばさみで切り戻しを行う。

切り口が目立つほどの太さの枝は輪郭よりも少し内側(10cm)でもう一度切り戻しておく、次に芽吹いたときにちょうど輪郭に揃ってくるし、切り口も目立たなくなってきたきれいな仕上がりになります。



刈込前



刈込後

太い枝は萌芽力が強く芽吹いたときに徒長し樹形を乱すので一段深く切戻す

## 3) 刈込み時期(花木)

基本的には開花期終了直後に行えば翌年の花芽は付きます。

しかし植物の開花期と花芽分化は其々異なり、それに合わせて剪定・刈込を行う事は困難です。

剪定作業の時点で状況に応じた剪定・刈込を行う必要が有ります。

花期終了直後に剪定・刈込を行えば見苦しい花殻が無くなりきれいにする事が出来ます。

また無駄な結実を回避することで樹木の疲労を抑え健全な生育を促す事が出来ます。

### 代表的な樹木の開花期と花芽分化・刈込み時期

| 樹木名     | 開花期  | 花芽分化  | 刈込時期     | 備考                      |
|---------|------|-------|----------|-------------------------|
| アジサイ    | 6-7月 | 10月   | 9月中旬まで   | 落葉後の剪定は当年枝の芽を3・5節残して切戻す |
| シモツケ    | 5-8月 | 8月    | 8月中      | 春に出来る花芽は翌々年花芽となる        |
| ユキヤナギ   | 3-4月 | 9-10月 | 5月～      | 古い枝は根元から切戻し更新をはかる       |
| レンギョウ   | 4月   | 6-7月  | 花後6月     |                         |
| ドウダンツツジ | 5月   | 5-6月  | 6月中      | 秋の刈込は花芽を落とす事になる         |
| コデマリ    | 5月   | 6月    | 6月中(夏まで) |                         |
| ジンチョウゲ  | 4月   | 7月    | 7月上旬まで   |                         |
| ハクチョウゲ  | 5月   | 7月    | 7月、10月   | 乱れた枝葉を整える程度             |

| 樹木名       | 開花期   | 花芽分化  | 刈込時期   | 備 考                    |
|-----------|-------|-------|--------|------------------------|
| サマー&サマー   | 7-10月 | 新梢に花芽 | 落葉期    |                        |
| サツキツツジ    | 6月    | 7月中旬  | 7月中旬まで | 深い刈込を行うと1・2年花が咲かない事が有る |
| オオムラサキツツジ | 5月    | 7-8月  | 7月中旬まで |                        |
| ヒイラギナンテン  | 4月    | 8月    | 春      | 摘心程度                   |
| マホニアコンフーサ | 11月   | 新梢に花芽 | 萌芽前    | 摘心程度                   |
| トキワマンサク   | 5月    | 7月    | 6月     |                        |
| ビヨウヤナギ    | 6-7月  | 6-7月  |        | 枯枝切除程度                 |
| キンシバイ     | 6-7月  | 4-5月  | 花後     |                        |
| アオキ       | 4-5月  | 8-9月  | 4-5月   | 2年に1回程度の枝抜き剪定          |
| クチナシ      | 5-7月  | 7-9月  | 6-9月   |                        |
| アベリア      | 6-10月 | 5-10月 | 花後3月まで | 新梢に開花・剪定後も萌芽し開花        |
| カンツバキ     | 11-2月 | 6月中   | 花後4月まで | サザンカも同じ                |

## 2. 花壇の整備について

花壇の整備に当っては土づくりと、花苗の選定、管理が重要になります。

あまり規模大きくせず楽しく整備、管理が出来る大きさが良い。あくまでも楽しく。

### 1) 土づくり

花壇の土壌は水はけが良く、肥料分・有機質を含み雑草の混入がない状態がベストで植栽後の管理も容易になります。

場合によっては除草剤を使用する事で除草が軽減する事も検討課題と思います。

### 2) 花苗の選定

四季を考慮し花壇植栽することが大事。

花苗は花期が長く、廉価で入手が容易で丈夫なものが良い。

定番となっているような植物は過去の実績から使われているので使いやすい植物である。

春の花: ベゴニア・ペチュニア・マーガレット・ゼラニウム・デージー等

夏の花: インパチェンス・ガザニア・サルビア・ニチニチソウ・ベゴニア・ペチュニア・マツバボタン等

秋の花: コスモス・パンジー・ビオラ・ユリオプシスデージー・マーガレット等

冬の花: ハボタン・パンジー・ビオラ・デージー・プリムラ・ユリオプシスデージー等

#### a) 草花のローテーション

一年中、花いっぱい花壇やコンテナを彩りたい…。季節ごとに咲く花々の姿を眺めるのは幸せなひとときです。開花時期に合わせて草花を取り替えたり、葉の美しい草花や花期の長い草花を有効に使ったり、ちょっとした工夫で花のあふれる暮らしが楽しめます。

#### b) 草花の開花時期

開花時期を参考に草花のローテーションを計画しましょう。ただし、日当たりとか、その年の気候などの影響で、必ずしも計画通りぴったりうまくいくとは限りません。

たとえば、ストックがパンジーより早く終わりになってしまったら、マーガレットに取り替えたり、パンジーが5月頃まで咲いていたなら、次はペチュニアと入れ替えたり、臨機応変に対応しましょう。

また、5月頃に植え替える際、かくし球根で春植え球根を植え込めば、夏頃花を楽しめます。

また、11月頃に夏秋植え球根を植え付けて春に花を楽しむ事もできます。

### 3) 管理

a) 除草: 花壇の除草は手取り除草となります、雑草が大きく繁茂してからでは取りにくく、草花にも良くないので初期除草を行う事が大事です。

b) 灌水: 植物は生長するにも開花するにも水を必要とします、特に5月及び梅雨明けから8月いっぱい降水量が少なくなり灌水が多く必要になります。

少々厳しく育て多少の乾燥には耐えられるように育てましょう。

c) 施肥: 植物の生育・開花には肥料が必要になります、緩行性肥料で長期的に養分を供給できる肥料を元肥として植栽前に土壤に施しましょう。

肥料成分でリン酸が多く含まれた肥料(窒素: 燐酸: カリ 6:40:6)

d) 追肥: 花壇の追肥は即効性の化成肥料を使用すると良いでしょう。

肥料成分で窒素: 燐酸: カリが平均に含まれた肥料(窒素: 燐酸: カリ 15:15:15 10:10:10 8:8:8)

e) 液肥は即効性があり、肥料焼け等の弊害もないので使いやすい。

おまけ

●秋まき一年草



パンジー



ストック



金魚草

●春まき一年草



インパチェンス



マリーゴールド



ニチニチソウ

●多年草



ゼラニウム



セラスチューム



ブルーデージー



ちょっとした空間に花壇をつくる